

2012年度入社式 社長挨拶について

株式会社損害保険ジャパン（社長 櫻田謙悟）は、4月2日（月）午前10時20分から本社ビルにおいて入社式を行いました。

つきましては、入社式における社長挨拶の要旨を別紙のとおりまとめましたので、ご連絡します。

<ご参考>

○2012年4月	新卒入社人数	
	・総合系グローバル職員	78名
	・総合系エリア職員	175名
	合計	253名

以上

はじめに

全国の新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。本日以降、損保ジャパンという大きな舞台でひとりひとりの「夢」や「期待」をぜひ実現してもらいたいと思います。

1. 損保ジャパンの歴史と「挑むDNA」（お客さま評価日本一/No. 1への挑戦）

損保ジャパンは、1888年に日本で初めての火災保険会社「東京火災」として誕生しました。この東京火災の私設消防組は、火事が起きるとお客さまのご自宅に駆けつけ、命がけで消防活動をしていました。

ここに損保ジャパンの原点があると考えています。「お客さまの期待を上回る行動を誇りとする」こと、そして「困難の先にある新しいことにチャレンジする」こと、これらはまさに災害現場へ真っ先に駆けつけて消火にあたった「火消し」の精神を源流として形成された損保ジャパンのDNAです。

昨年3月に発生した東日本大震災への対応は、損保ジャパンにとって、創業以来の最大の試練となりました。お客さまに1日でも早く保険金をお届けするため、全国12か所に災害対策本部（室）を設置し、また被災地に全国から3,000人を超える社員を派遣し、全力でお客さま対応にあたってきました。今後も、損保ジャパンの精神を礎にして、お客さまを真ん中に位置づけ社員全員で知恵を絞り行動していくことが求められています。損保ジャパンは、総力を挙げて被災地域の一日も早い復興と被災者の皆さまの生活の再建を全力をあげてサポートしていきます。

2. 新たな時代へのチャレンジ

2012年3月23日、損保ジャパンと日本興亜損保は、2014年度上半期中に合併することを公表しました。新会社「損害保険ジャパン日本興亜」は、正味収入保険料で日本一の損害保険会社となり、2,000万人のお客さまに対し、商品・サービスを提供します。

新会社は規模・サービス品質ともに国内のリーディングカンパニーとなり、「世界で伍して戦える会社」として、グローバルにそれぞれの地域で「No. 1」を目指します。そして、世界で伍して戦うために、戦略目標として「お客さま評価日本一/No. 1への挑戦」「社員人材力・代理店魅力度日本一/No. 1への挑戦」「シンプル・スピード日本一/No. 1への挑戦」「業界トップレベルの事業効率・収益性への挑戦」「CSR・環境リーディングカンパニーへの挑戦」の「5つの挑戦」を掲げました。お客さまが保険会社を選ぶ基準は、「保険商品」そのものだけでなく、それを提供する「人」です。皆さんも含め全社員が日本一の保険会社としての誇りと自覚を持ち、果敢に「5つの挑戦」に向かうことで、損保ジャパンは真に選ばれる保険会社となりえるのです。

3. 皆さんに期待すること

損保ジャパンが目指す「お客さま評価日本一/No. 1」を実現するためには、「人材力」が最大の要素となります。そこで、新会社は期待する人物像として、「最高品質の安心とサービスをスピード感をもって提供できる社員」「常に高い目線に向かってチャレンジし続ける社員」「革新的な行動と強いリーダーシップでチームのパワーの最大化を図れる社員」「ボーダーレスな発想と行動力で、地域・社会に貢献できる社員」の4つを掲げました。皆さんには「求める人材像」を常に意識し、「お客さま評価日本一/No. 1」実現の原動力となることを期待します。

社会人としてスタートするにあたって大切なことは、仕事にやりがいを感じるかどうかは、皆さん自身の「前向きな心の態度」で決まるということです。

困難な問題へのチャレンジやそれに伴う失敗は自身を大きく成長させる機会と前向きにとらえ、克服するための努力を繰り返すことが皆さんを人間として成長させることとなります。

会社人生は、皆さん自身の「前向きな心の態度」で変わることを忘れずにいてください。

おわりに

本日から社会人として会社生活をスタートさせる皆さんひとりひとりが、仕事を通じて自らを大きく成長させることを心から願って、私の歓迎のメッセージとします。

以上